



第34号

令和5年2月28日発行
発行/岩手県立岩泉高等学校同窓会
印刷/有限会社宮古プリント
TEL0193-62-2453 FAX0193-64-0755

会員の皆様へ



同窓会長
三田地 泰正

謹んで新年のお喜びを申し上げます。
日頃より本校の教育活動、学校経営に深い御理解と厚い御支援をいただき心から感謝と御礼を申し上げます。
コロナ禍が始まり、全国一斉の学校休業があった年に入学した生徒も間もなく卒業となります。
マスクが手放せず、行動制限を受ける中、学校現場では教職員をはじめとする関係者の御尽力により、学びを保障しいよいよ送り出す時期となりました。
この間の御苦労に心から敬意を表します。

少子高齢化社会や人口減少社会の昨今を背景にした教育の在り方、グローバル社会を見据えた人体の育成、学校に目を向けることコロナ対策を始め、GIGAスクール構想、ICTの活用、DX、地域との連携、多様性を重視した教育など、その実現が喫緊の課題であることは周知の通りであります。
同時に目指すべき方向を見定め、近未来の社会状況、職業の在り方の変化、判断力、表現力の育成、人間性や学びに向う力など、学校現場での円滑な成果が求められ一層注視されます。
岩泉町も、町内唯一の県立岩泉高校が文

武両面にわたり、さらに魅力ある学校になるよう町を挙げて支援しているところであり、これまでも生徒に対する通学費の補助、健全育成及び教育復興費の補助、生徒の抱く夢実現のための研修事業費の補助、大学進学が困難な生徒に対して、入学金及び在学中の授業料の一部を補助するほか、入寮生に対する支援、教育費の支援を拡充するなど、予算化し全町民を挙げて本校のさらなる振興、発展に努めています。
教育環境が大きく変化する中、面積が広大で公共交通機関にも恵まれない通学困難な地域である当町の実情を御察いただき、当町の将来を担う人材の育成、県北沿岸復興のためにも必要不可欠な岩泉高校が県教委の英断により、そしてなによりも町民、同窓会、関係者各位の活動が通じ継続の方針となり、まずは安堵しているところです。
本校を見守ってくれる皆様方の力に計り知れないものを感じ改めてお礼申し上げます。

教育政策を振り返ると、学校と地域との協働関係を強める路線は一貫して続いています。『地域とともにある学校』は公立校の強化、立て直しのための今後重要な理念と思われれます。
教育を取り巻く環境はますます多様化、複雑化、困難化しており、生徒数の確保と教員の質と数を充実することが不可欠であり、そのためにも政治の責任において教育への投資を確保し、未来への先行投資が必要とす。
教育は個人の豊かな生活のみならず社会全体の活性化を実現するものです。
社会が生徒の成長を支え、成長した生徒が



社会を支える好循環をつくるために今後も同窓会一丸となって全力で取り組みます。
本校が夢に溢れ、学ぶ喜びに満ち、志を立てて力強く人生を歩んでいくための基盤を培う場所となるよう、教育環境の整備、充実に向け邁進します。
本校創立80周年を記念し同窓会名簿を発行する運びとなりました。同窓会活動を広く皆様にお知らせし、発展させていくためにも定期的なデータ整備と名簿発行は必要不可欠なものです。現在の登録内容を確認いただき正しい内容で管理することが何よりも大切であると考えています。名簿は母校、同窓会の最大の財産です。名簿の発行は皆様方の御協力に支えられておりますので、ぜひお力添えいただきますようお願い申し上げます。
関係各位のなご一層の御理解と御指導をお願い申し上げますとともに、皆様方の御健勝と御活躍・御多幸を心から祈念申し、御挨拶とさせていただきます。

同窓会報

ご挨拶



校長
藤田 知彦

同窓会員の皆様には、日頃から母校の教育活動に物心両面から御支援、御協力をいただいておりますことに厚く感謝申し上げます。

令和四年度は、年度当初に本校の教員が懲戒免職になるという事案があり、同窓会員の皆様には大変御心配をおかけいたしました。

この事案は、地元の新聞等で大きく報道されましたので御存知の方も多しと思いますが、当該の教員が本校に赴任した令和二年度から翌年度にかけて、生徒や同僚職員に対して不適切な言動を繰り返していたということにより、重い処分が下ったものでございました。

幸いなことに生徒に大きな動揺は見られず、現在に至るまで落ち着いた学校生活を送っております。信頼の回復に向けて教職員一同、襟を正して教育活動を推進してまいりますので、以前と変わらぬ御支援をよろしくお願いたします。

【今年度の状況】

今年度は41名の新入生を迎え、全校生徒数125名(男子56名・女子69名)でスタートいたしました。本来は3つの学年合わせて240名が定員ですので、充

足率が約50%となります。かつて岩泉高校は、本分校合わせて800名程度の在籍数を抱えていた時代もありましたが、少子化の影響で20年前には生徒数が300名を切り、10年前には200名を切っており、現在に至っております。

本校は本州で一番広い面積を持つ岩泉町の唯一の高校ですので、今後生徒数が減少しても、統合の対象とならずに「特例校」として維持されることにはなっておりますが、入学者数が減少を続けて1クラス定員の学校になると教職員数も減り、様々な教科の指導にも支障をきたしてきますので、継続的に入学者を確保していくことが本校の最大の課題となっております。

さて、相変わらず新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮しながらの学校運営が続いておりますが、本校では大きな感染の広がりは見られず、各校等の措置を取ることなく、順調に学校生活を送ることができております。毎年秋に開催している泉高祭については、昨年度は校内発表のみとしましたが、今年度は生徒と同居する御家族2名までの来場を可として実施いたしました。2学年の修学旅行は、一昨年度は中止、昨年度は行き先を青森、岩手に変更して3泊4日の日程で実施しましたが、今年度は3年ぶりに4泊5日の日程で関西を訪れ、生徒46名全員が参加し、感染対策を徹底しながら、全員元気に帰ってくるのができてきました。

今後も感染症対策と学びの機会の保障を両立させながら、教育活動を推進していく所存でございます。

【部活動の好成績】

生徒数の減少に伴い、野球やサッカーなどの多くの選手を必要とするスポーツは他校と連合を組まざるを得ない状況で苦勞しておりますが、個人競技においては久々に県レベルの大会で優勝する生徒が出ております。陸上競技部では2年の坂根脩雅君が県新人大会の5000m競歩で優勝いたしました。また、ボクシング部では1年の藤島叶多君が県新人大会の2部ライト級で優勝しております。

郷土芸能同好会は、令和4年夏の高総文祭で全国3位相当の優良賞を6年ぶりに受賞するなど、近年の活躍が顕著であるということで、今年度高校の団体としては唯一、県の教育表彰を受賞いたしました。秋に行われた県高総文祭では、残念ながら令和5年度の全国大会の出場権を得ることはできませんでしたが、岩手県で49年ぶりに開催される全国植樹祭の会場で、中野七頭舞の演舞を披露することが内定しているなど、様々な活躍の場をいただいております。

【学校情報の発信について】

今年度から岩泉町の広報において、本校の魅力を紹介する欄を常設しております。学校ホームページも見やすいものに変更いたしました。Zineというメディア・プラットフォームでの情報発信も新たに始め、学校の様々な取り組みを紹介しております。

今後も岩泉高校生の活躍に御注目願います。

岩泉高等学校創立80周年

協賛会事業

- ・ 創立80周年記念式典
日時：令和5年10月28日
場所：町民会館
・ 創立80周年記念講演会
日時：令和5年12月
場所：岩泉高等学校体育館
講師：株式会社岩手アスリートクラブ
(いわてグループジャ盛岡)
代表取締役兼オーナー
秋田 豊 氏
・ 招待演舞
日時：令和5年10月28日
内容：岩手県内高等学校の
郷土芸能演舞2校
・ 記念誌
刊行：令和6年1月
同窓会会員名簿
刊行：令和6年1月

同窓生の皆様には、日頃から本校発展のため御尽力くださり、心からお礼申し上げます。岩手県立岩泉高等学校は、令和5年度をもちまして創立80周年を迎えます。創立記念の節目を明るく迎えるべく、記念行事等の調整を行っていく所存でございます。何とぞ変わらぬ御支援、御協力をよろしくお願いたします。

お願い

現在(株)サラトに委託して、同窓会会員名簿を作るための情報をハガキ等で収集しております。個人情報保護につきましては(株)サラトと連携し、万全を期して進めて参りますので御協力よろしくお願申し上げます。

# 令和4年度 進路関係合格状況

令和5年2月1日現在

## 【進学】

### ●国公立大学

岩手大学 人文社会科学部 人間文化学科
都留文科大学 教養学部 地域社会学科
北九州市立大学 外国語学部 国際関係学科

### ●私立大学

盛岡大学 栄養科学部 栄養科学科
------------------

### ●公立短期大学

岩手県立大学盛岡短期大学部 生活科学部 食物栄養学科
岩手県立大学宮古短期大学部 経営情報学部

### ●私立大学

青森中央短期大学 幼児教育学科
-----------------

### ●職業能力開発機関

いわて林業アカデミー
岩手県立宮古高等技術専門校 金型技術

### ●医療系専門学校

岩手看護専門学校
水沢学苑看護専門学校

### ●各種専門学校

盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校 デザイン科(3)
北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ 調理科
北日本ヘア・スタイリストカレッジ 美容科
盛岡ペットワールド専門学校 ペットマスター科
専修大学北上福祉教育専門学校 保育科
専修大学北上福祉教育専門学校 福祉介護科
北上コンピュータアカデミー システムネットワーク科
仙台医療福祉専門学校 介護福祉科
ベルエポック美容専門学校 原宿校 ヘアメイク科
東京こども専門学校 こども総合科

## 【就職】

### ●民間(管内)

株式会社 吉本 岩泉事業所
有限会社 佐々木自動車整備工場
丸奥自動車工業株式会社

### ●民間(県内)

キオクシア岩手 株式会社
キロサ牧場(有限会社 キロサ肉畜生産センター)
いわて平泉農業協同組合

### ●民間(県外)

富士シテイオ 株式会社
株式会社 ネオ・エモーション

## 令和4年度 部活動成績

### 硬式野球部

- ◆第69回春季東北地区高等学校野球岩手県大会沿岸地区予選(4月29日～5月7日：平田公園野球場)
  - (岩泉・山田・大槌連合として参加)
  - 1回戦 0-12 大槌渡高校(5回コールド)
  - 敗者復活1回戦 3-6 釜石高校
- ◆第104回全国高等学校野球選手権岩手大会(7月9日：花巻球場)
  - (岩泉・山田・大槌連合として参加)
  - 1回戦 4-16 千厩高校(5回コールド)
- ◆第75回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会沿岸地区予選(8月27日～9月5日：平田公園野球場)
  - (岩泉・釜石商工・山田・大槌連合として参加)
  - 1回戦 2-13 宮古商工高校(延長11回)
  - 敗者復活2回戦 3-11 釜石高校(7回コールド)



### 弓道部

- ◆第74回岩手県高等学校総合体育大会弓道競技宮古地区予選(4月23日：宮古市民総合体育館)
  - 男子団体 10中/60射 ※県大会出場
  - 女子団体 15中/60射 ※県大会出場
  - 男子個人 第4位 堀切川蘭羅(3年) 6中/12射
  - 女子個人 第4位 堀切川蘭羅(3年) 6中/12射
- ◆第74回岩手県高等学校総合体育大会弓道競技(5月20日～21日：岩手県営武道館)
  - 男子団体 4中/40射
  - 女子団体 9中/40射
  - 男子個人 堀切川蘭羅(3年) 4中/8射
- ◆令和4年度全国高等学校弓道選抜大会岩手県予選会宮古地区予選(9月24日：宮古市民総合体育館)
  - 男子個人 菊地 華月(1年) 4中/12射
  - 女子個人 遠藤 未羽(1年) 4中/12射
- ◆第41回全国高等学校弓道選抜大会岩手県予選(10月21日～22日：岩手県営武道館)
  - 男子団体 13中/36射
  - 女子団体 7中/36射
  - 男子個人 坂下 雄斗(1年) 2中/12射
  - 女子個人 工藤 香雪(1年) 2中/12射
- ◆第61回岩手県高等学校新人弓道大会宮古地区予選(11月23日：宮古市民総合体育館)
  - 男子団体 第2位 9中/60射
  - 女子団体 第1位 16中/60射 ※県大会出場
  - 男子個人 第2位 有原 光昭(2年) 4中/12射



### サッカー部

- ◆第74回岩手県高等学校総合体育大会サッカー競技(5月21日：高松多目的広場)
  - (岩泉・盛岡スコレ連合として参加)
  - 1回戦 2-3 一関工業高校
- ◆第57回岩手県高等学校新人サッカー大会岩手県大会(11月18、19日：盛岡河川敷グラウンド、赤崎グラウンド)
  - (岩泉・盛岡スコレ連合として参加)
  - 1回戦 3-1 久慈高校
  - 2回戦 0-7 盛岡誠桜高校
- ◆高円宮杯 U-18 League Divi. 3, 3rd(5月21日：高松多目的広場)
  - (岩泉・盛岡スコレ連合として参加)
  - 第1節 0-33 中央3rd(7月23日：高田松原運動公園)
  - 第2節 0-9 盛附2nd(4月29日：大槌町営サッカー場)
  - 第3節 1-13 宮古(5月4日：へいがわ老木公園)
  - 第4節 1-11 宮古商工(5月7日：滝沢総合公園)
  - 第5節 1-12 江南2nd(5月15日：岩手町総合グラウンド)
  - 第6節 0-10 岩手(6月4日：へいがわ老木公園)
  - 第7節 1-17 黒沢尻北(6月25日：赤崎グラウンド)
  - 第8節 1-6 宮古(7月2日：赤崎グラウンド)
  - 第9節 0-29 盛附2nd(7月10日：盛岡市市民運動公園)
  - 第10節 0-4 岩手(7月17日：高松多目的広場)
  - 第11節 0-12 宮古商工(7月28日：大槌町営サッカー場)
  - 第12節 0-16 中央3rd(9月4日：山田町民総合運動公園)
  - 第13節 0-17 黒沢尻北(9月19日：遠野国体記念公園市民サッカー場)
  - 第14節 0-5 江南2nd(9月24日：山田町民総合運動公園)
- ◆第74回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技(5月28日：和賀川グリーンパークテニスコート)
  - 男子団体1回戦 0-3 一関第二高校
  - 女子団体1回戦 0-3 釜石高校

### ボクシング部

- ◆第74回岩手県高等学校総合体育大会ボクシング競技(5月26日～29日：黒沢尻工業高校)
  - 男子バンタム級1回戦 ●佐々木 淑樹(2年)
  - (3R1分40秒RSC) ●黒沢尻工業高校
  - 男子ミドル級準決勝 ●皆川 大弥(2年)
  - (1R1分26秒RSC) 盛岡南高校
- ◆第63回岩手県高等学校新人大会ボクシング競技(10月27日～30日：都南体育館)
  - 準決勝 ○藤島 叶多(1年)
  - (1R1分19秒RSC) 江南義塾高校
  - 決勝 ○藤島 叶多(1年)
  - (3R1分3秒RSC) 水沢工業 ※東北大会出場
- ◆第34回東北高等学校ボクシング新人大会(1月27日～29日：CNAアリーナ☆あきた)
  - 男子2部ライト級準決勝 ●藤島 叶多(1年)
  - (2R2分0秒RSC) 八戸工業大学第一高校



### バレーボール部

- ◆第74回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技(5月21日：花巻市総合体育館)
  - 1回戦 0-2 一関第一高校
- ◆岩手県高等学校選手権大会バレーボール競技宮古地区予選リーグ(9月22日：宮古市民総合体育館)
  - 第1試合 0-2 宮古商工高校 ※第2位、1勝1敗
  - 第2試合 2-1 宮古高校 ※第1位、2勝0敗
- ◆第70回岩手県高等学校新人大会バレーボール競技宮古地区予選リーグ(11月23日：宮古市民総合体育館)
  - 第1試合 1-2 宮古商工高校
  - 第2試合 1-2 宮古高校 ※第3位、県大会出場
- ◆第70回岩手県高等学校新人大会バレーボール競技(1月20日：金ヶ崎町文化体育館)
  - 1回戦 0-2 盛岡商業高校
- ◆バスケットボール部
  - ◆第74回岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技(5月26日：北上総合体育館)
    - 1回戦 20-133 一戸高校
  - ◆第68回岩手県高等学校新人大会バスケットボール競技宮古地区予選(1月3日：宮古市民総合体育館)
    - 1回戦 18-94 宮古高校



◆第68回岩手県高等学校新人大会バスケットボール競技  
（1月13日：東山総合体育館）  
1回戦 20-153 花巻東高校

女子シングルス  
【各リーグ上位2名は県大会出場、3位は決定トーナメントへ】  
予選リーグA 第2位 中田 優夢（3年） 1勝2敗  
予選リーグB 第2位 上館 萌香（3年） 2勝1敗  
予選リーグC 第3位 橋本 知実（3年） 1勝2敗  
予選リーグD 第2位 上館和香奈（3年） 2勝1敗  
代表決定トーナメント1回戦  
橋本 知実（3年） 3-0 宮古高校  
決定戦  
橋本 知実（3年） 3-1 宮古水産高校 ※県大会出場  
女子ダブルス予選リーグ  
第2位 上館和香奈（3年）・中田 優夢（3年） ペア 3勝0敗  
第3位 上館 萌香（3年）・橋本 知実（3年） ペア 2勝2敗  
※両ペア共に県大会出場  
◆第74回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技  
（5月19日～22日：宮古市民総合体育館）  
女子シングルス1回戦  
上館 萌香（3年） 3-2 花巻農業高校  
橋本 知実（3年） 0-3 水沢高校  
上館和香奈（3年） 0-3 黒沢尻北高校  
中田 優夢（3年） 0-3 花北青雲高校  
2回戦  
上館 萌香（3年） 0-3 盛岡市立高校  
女子ダブルス1回戦  
上館和香奈（3年）・中田 優夢（3年）  
ペア 0-3 花巻南高校  
上館 萌香（3年）・橋本 知実（3年）  
ペア 1-3 岩谷皇宮高校  
男子学校対抗 1回戦 1-3 福岡高校  
女子学校対抗 2回戦 3-1 伊保内高校  
3回戦 0-3 盛岡第二高校  
◆第68回岩手県高等学校新人卓球大会宮古地区予選  
（9月17日：宮古市民総合体育館）  
男子シングルス1回戦  
佐々木 琉成（1年） 3-1 宮古商工高校  
2回戦 3-2 宮古高校  
3回戦 3-0 佐々木優斗（1年）  
準決勝 0-3 宮古商工高校  
3位決定戦 0-3 宮古商工高校  
◆第88回岩手県高等学校新人卓球大会  
（10月21日～23日：奥州市総合体育館）  
男子シングルス1回戦  
佐々木 琉成（1年） 1-3 高田高校  
◆第50回全国高等学校選抜卓球個人戦岩手県予選会  
（1月9日：盛岡市総合アリーナ）  
3回戦  
佐々木 優斗（1年） 2-3 高田高校  
前川 優雅（2年） 0-3 一関第二高校  
佐々木 琉成（1年） 0-3 宮古商工高校

吹奏楽部  
◆第60回岩手県吹奏楽コンクール沿岸地区大会  
（7月2日：宮古市民文化会館）銅賞  
◆郷土芸能同好会  
◆郷土芸能企画「百葉苑」慰問公演  
（4月29日：特別養護老人ホーム百葉苑）  
◆第6回岩手県ヨーグルト工場まつり出演  
（6月25日：乙茂おてんせ広場）  
◆岩泉町福祉まつり出演（7月9日：うれいら通り商店街）  
◆第46回全国高等学校総合文化祭東京大会郷土芸能部門  
（8月2日～4日：東京都練馬文化センター）  
優良賞受賞  
◆第28回ガタゴコンまつり出演  
（8月21日：久慈市山形町地区ガタゴ広場）  
◆洋と野に舞う三陸未来芸術祭・芸術彩生ミーツイング  
（9月10日、11日：洋野町民文化会館、交流創造施設ヒロノット）  
◆令和4年度岩手県高等学校総合文化祭総会開会式演舞  
（10月7日：宮古市民文化会館）  
◆第45回岩手県高等学校総合文化祭郷土芸能部門発表会  
（10月15日：北上市文化交流センターきららホール）  
優秀賞2席  
◆令和4年度「いわて教育の日」のつどい  
（11月7日：岩手県民会館）  
◆盛岡市材木町市演舞（11月26日：材木町商店街）  
◆第55回岩手県郷土芸能祭出演（12月18日：岩泉町民会館）



文化祭の舞台で活躍する生徒たち

◆第74回岩手県春季陸上競技大会  
（5月7日、8日：岩手県営運動公園）  
男子5000mW 第6位 25,40,90 坂根 脩雅（2年）、第7位 26,54,80 三浦 康誠（2年）  
◆第74回岩手県高等学校総合体育大会陸上競技  
（5月20日～23日：北上総合運動公園）  
男子400mH予選 1,03,34 工藤マイケル広輝（2年）（予選通過）  
準決勝 1,02,48 工藤マイケル広輝（2年）  
男子5000mW決勝 第5位 25,13,61 坂根 脩雅（2年）、第8位 26,48,71 三浦 康誠（2年）  
男子4×400mR予選（工藤マイケル広輝・日吉 成生・北田 航太・館野 生吹） 3,40,15（予選通過）  
準決勝（工藤マイケル広輝・日吉 成生・北田 航太・館野 生吹） 3,41,86  
女子砲丸投げ 第15位 7 m 95 畠山 真穂（2年）  
◆2022岩手県陸上競技選手権大会  
（6月24日～26日：岩手県営運動公園）  
男子5000mW 27,01,64 坂根 脩雅（2年）、27,55,84 三浦 康誠（2年）  
◆第74回岩手県民体育大会（7月23日、24日：県営運動公園陸上競技場）  
男子2部3000mW 第3位 14,44,51 坂根 脩雅（2年）、第5位 15,08,93 三浦 康誠（2年）  
女子2部砲丸投げ 第7位 8 m 40 畠山 真穂（2年）  
◆第73回岩手県高等学校新人陸上競技大会  
（9月6日～11日：岩手県営運動公園）  
男子400mH予選 1,02,50 工藤マイケル広輝（2年）【B決勝進出】  
B決勝 1,00,51 工藤マイケル広輝（2年）  
男子5000mW 優勝 25,25,69 坂根 脩雅（2年）、第4位 25,48,37 三浦 康誠（2年）※東北大会出場  
女子砲丸投げ 第8位 8 m 53 畠山 真穂（2年）  
◆第27回東北高等学校新人陸上競技選手権  
（9月28日～30日：山形県NDソフトスタジアム）  
男子5000mW 第14位 25,52,73 坂根 脩雅（2年）、第17位 27,14,11 三浦 康誠（2年）  
◆2022岩手県秋季陸上競技大会  
（10月29日、30日：岩手県営運動公園）  
女子砲丸投げ 第6位 8 m 24 畠山 真穂（2年）

◆第74回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技宮古地区予選  
（4月28日、29日：宮古市民総合体育館）



卓球部の練習風景

部活動の活躍

岩手県高等学校総合文化祭  
県央・盛岡南ブロック  
高校演劇研究発表会  
優秀賞並びに俳優賞（県大会出場）

初挑戦

二年A組 町 平 希 凛  
私たちが総合文化部は、今年初めて演劇の大会に出場しました。普段の部活動では手芸やイラスト制作などを行っていますが、私の高校演劇をやりたいという気持ちに顧問の先生方や仲間たちが応えてくれて、大会に出場することができました。

地区大会では全員初心者で分からない事だらけでしたが、多くの方々に協力してもらい良い舞台にすることができたと思います。初出場で県大会へ行けると聞いた時は、嬉しさよりも驚きが大きかったです。

県大会では、会場が中ホールから大ホールへ倍くらい大きさが変わり、それに合わせて舞台装置や照明などの演出に力を入れました。総合文化部であることを生かし、寿司屋のカウンター等のセットにも凝りました。本番では思いがけない照明トラブルがあったものの、落ち着いて最後までやりきることができました。多くの方々のお陰でより良い上演にすることができたと思います。本当にありがとうございます。



演劇の練習風景

岩手県高等学校新人陸上競技大会  
男子5000mW  
優勝（東北大会出場）

東北新人大会に出場して

二年B組 坂 根 脩 雅  
私は、新人陸上競技大会の競歩種目で優勝して、東北大会に出場してまいりました。今回の県大会は表彰台に上がるという目標に日々の練習に励みました。岩泉高校から同じ種目をやっている三浦康誠君と東北大会に出場できたことはとても嬉しかったです。

初めての東北大会は山形県天童市で開催されました。思っていた以上に緊張していたことを覚えています。ホテルでの食事は喉を通らずに、完食することができませんでした。大会当日は、会場の雰囲気に圧倒されて、本来の自分の力が発揮できず、タイムも更新できず、最後の高総体への課題を残すこととなりました。

これから、冬季トレーニングにより一層力を入れ、春に花を咲かせられるように、また、周りの人から応援される選手となり、来年の最後の大会はインターハイ出場できるように頑張ります。



優勝した選手たち

岩手県高等学校新人ボクシング大会  
男子2部ライト級  
優勝（東北大会出場）

東北大会

一年A組 藤 島 叶 多  
令和5年1月27日（金）～29日（日）、秋田県秋田市で行われた「第34回東北高校生ボクシング大会」に参加しました。東北大会出場を決める岩手県大会で優勝できたのは嬉しかったですが、自分の目指す基礎・基本を大事にしたキレイなボクシングは出来ませんでした。この反省をいかし、東北大会で自分の納得いく試合が出来るよう何度も動画を見返し、練習に取り組みました。

東北大会はとても緊張しました。結果は準決勝敗退でした。でも、岩手県大会の時よりもまっすぐパンチを出し、キレイなボクシングに近づけたと思うので、自分ではとても良かったと思っています。一緒に東北大会に参加した全国大会3位の他校の先輩からも、「良くなった」と言われてとても嬉しかったです。試合には負けてしまいましたが、東北大会で他県の人のプレーなど見ることができたので、とてもいい経験になりました。指導してくださった先生

方、岩手県選手団の皆さん、ありがとうございました。来年は、必ずインターハイに行きます！



ボクシング大会の試合風景

KIZUKIプロジェクトの活動

経済産業省東北経済産業局主催  
省エネ政策提案型  
パブリックディベートコンテスト出場

ディベートコンテストに参加して

一年A組 佐 藤 隆 乃 介  
私は一月八日に行われた省エネ政策提案型パブリック・ディベートコンテストの東北大会に、岩手県の代表校として出場しました。このコンテストは、各チームが省エネに関する政策を持ち寄り議論するというものです。私がこのコンテストに出ようと思ったきっかけは、1学年の時にKIZUKIプロジェクトでディベートを経験し、自分の強みを生かせる場だと思ったからです。

内容については、木を利用した家に住むことで意識せずとも省エネにつながるという政策です。この政策を発表出来る形にするのが一番大変でした。困ったときに相談に乗ってくださった先生方本当にありがとうございました。

結果は良いものではありませんでした。しかし、今回のコンテストを通して前段階での準備の大切さと、相手に伝える難しさを実感しました。今回経験したことは、今後の進路活動でも同じことが大切になってくると思うので、少しでも多くのことを生かしていきたいです。



ディベートコンテストの様子

令和4年度 同窓会年会費納入者一覧

(令和4年2月1日～令和5年1月31日納入分まで)

Table with 8 columns: Name, Amount, Name, Amount, Name, Amount, Name, Amount. Lists members and their contribution amounts for the 4th year of Reiwa.

9,000円(令和3年度分) + 259,000円(令和4年度) = 268,000円

会費納入の御協力、本当にありがとうございます。

掲載に際しては十分注意しておりますが、お気付きの点がありましたら事務局までお知らせください。

令和4年度 同窓会役員

Table with 4 columns: Position, Name, Year, Position, Name, Year. Lists the board members for the 4th year of Reiwa.

学校情報サイト 随時更新中

学校HP 大幅リニューアル!



学校SNS 「note」開設しました!



岩泉高校中野七頭舞 五度目の全国入賞果たす

全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門 優良賞受賞

あの夏の思い出

三年B組 三上玲央那

私たちは今年度一年生十一名を新たに迎え入れ、三十六名で活動してきました。八月に東京都練馬区で行われる全国大会に向けて一年生の指導、二・三年生の技術力アップに取り組みました。三年生を中心に腰の上げや足の上げなどの指導をし、舞の基本を何度も見直しました。さらに、全国大会に向けての練習では私たちが力ではなく、同窓生を始めとする多くの方々にサポートをして頂きました。また、忙しい中、指導に時間を割いてくださった中野七頭舞保存会の皆様、コーチ、そしてリハーサルのために会場を提供してくださった町民会館や日ごろから応援してくださる地域の皆様、本当にありがとうございます。おかげで全国大会では踊り手は腰の上げ・足



の上げなど踊りの基本を忠実に、お囃子も含めチーム全体で一体感を感じられるような最高の舞ができ、優良賞(三位相当)の賞を頂くことが出来ました。先輩方が受け継いできた伝統を引き継ぎ、念願だった上位入賞という結果を残すことができ、本当にうれしです。三年生は全国大会をもって引退となりませんが、一・二年にはこれからも伝統のある中野七頭舞を後輩に引き継いでいってほしいと、多くの人々に支えられ、自分たちの舞で多くの人を支えているということを感じ、責任をもって継承してほしです。そして、私たちの代で達成できなかった全国大会最優秀賞(一位)を目指して頑張っています。



全国高等学校総合文化祭参加して

郷土芸能同好会 顧問 阿部恵子

岩泉高等学校郷土芸能同好会は、平成元年10月に創設され今年度34年目を迎えました。今年度を含む10回の全国大会出場のうち、平成7年度には田野畑校が最優秀賞に輝き、また、岩泉本校が平成2年度と平成26年度には優秀賞(二位相当)を受賞し、今年度は平成28年度と並ぶ優良賞(三位相当)を受賞することができました。

今年度の郷土芸能同好会は、全校生徒123名のうち36名であり、ほとんどの生徒が他の部活動にも所属しています。

今回の全国大会では、真夏の首都圏開催による猛暑対策やコロナ禍ならではの感染症対策など、出発直前まで様々な状況を考慮し準備を進めました。本番当日の演舞は緊張感や高揚感で先走ることなく、いつも通りのお囃子演奏が皆が一体となり演舞しています。

この度の全国大会出場にあたり、岩泉町や同窓会からの多大な御支援、広い町内の他、普代・田野畑地域の御家族の御協力、コーチや保存会の御指導、郷土芸能同好会OBや町外の方々から頂いたお声がけ、岩泉町出身の方々、地域の皆様にご感謝を申し上げます。



↑同窓会長から出発前に激励をいただきました。

